

# 第38回

## 京都保問研講座

### 講座Ⅰ

#### 絵を描くこころの起源

齋藤 亜矢氏

(学術認知科学研究者/  
京都造形芸術大学文明哲学研究所准教授)

絵を描くこころはなぜ生まれたのか。進化の隣人であるチンパンジーの絵、旧石器時代の洞窟壁画、そして子どもの絵が示すものはなにか。進化と発達の研究から、保育や造形表現で何をだいにすべきかを考えます。

### 講座Ⅱ

#### 「平和の状態を保つ努力は、 全国のみなさんで担ってほしい」

ウインフィールド ひろみ氏

(沖縄 グッピー保育園園長/  
「乳幼児期の平和教育」運営委員)

米軍が沖縄の基地の事を語る時は、こう言います。「沖縄には、基地はない。沖縄が基地だから」沖縄県民が基地負担を削減してほしいという「小さな巣に卵を入れ過ぎた」と言います。基地問題は、日本の問題です。

日時

**2018年2月4日(日)**

(受付 12時より)

講座Ⅰ 13時～15時

講座Ⅱ 15時半～17時

場所

**京都華頂大学 6号館  
4階 華頂ホール**

京都市東山区知恩院前 (八坂神社より北へ100m)

参加費

**会員 1,000円 一般 2,000円  
学生 300円**

(2020年全国集会京都開催の学習として、半額になりました。)

定員

**200名** (定員になり次第×切ます)



駐車場はありません。  
公共交通機関をご利用下さい。

**主催：京都保育問題研究会**

〈連絡先〉京都市左京区吉田泉殿町6の1  
朱い実保育園内  
FAX 075-541-3059

☆申し込みは、参加者名と参加費を同時に下記の方法で送付してください。

郵便振替：振替票の通信欄に参加者氏名と受講票送付先を明記の上、下記口座へ振り込んで下さい。

口座番号：01080-4-71985

加入者名：京都保育問題研究会

☆振り込みを確認次第、受講票を発送させていただきます。

☆複数で申し込みをされる場合は申込書備考欄に申込者全員の名前を書いてください。